

2021年3月期第1四半期 決算補足説明資料

2020年8月6日

スマート社会のその先へ 真空技術で支える豊かな未来

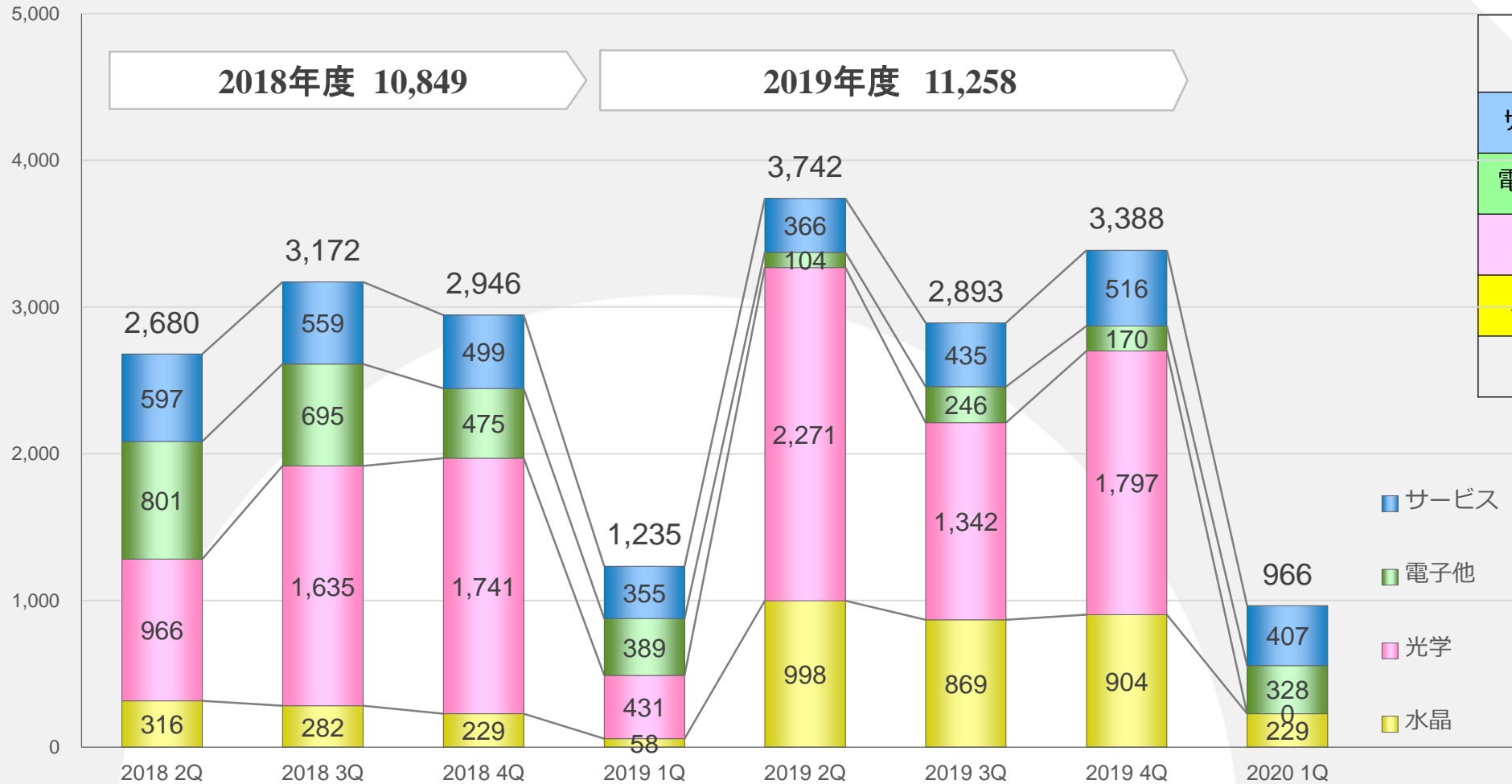
株式会社 昭和真空

証券コード：6384

東証JASDAQ

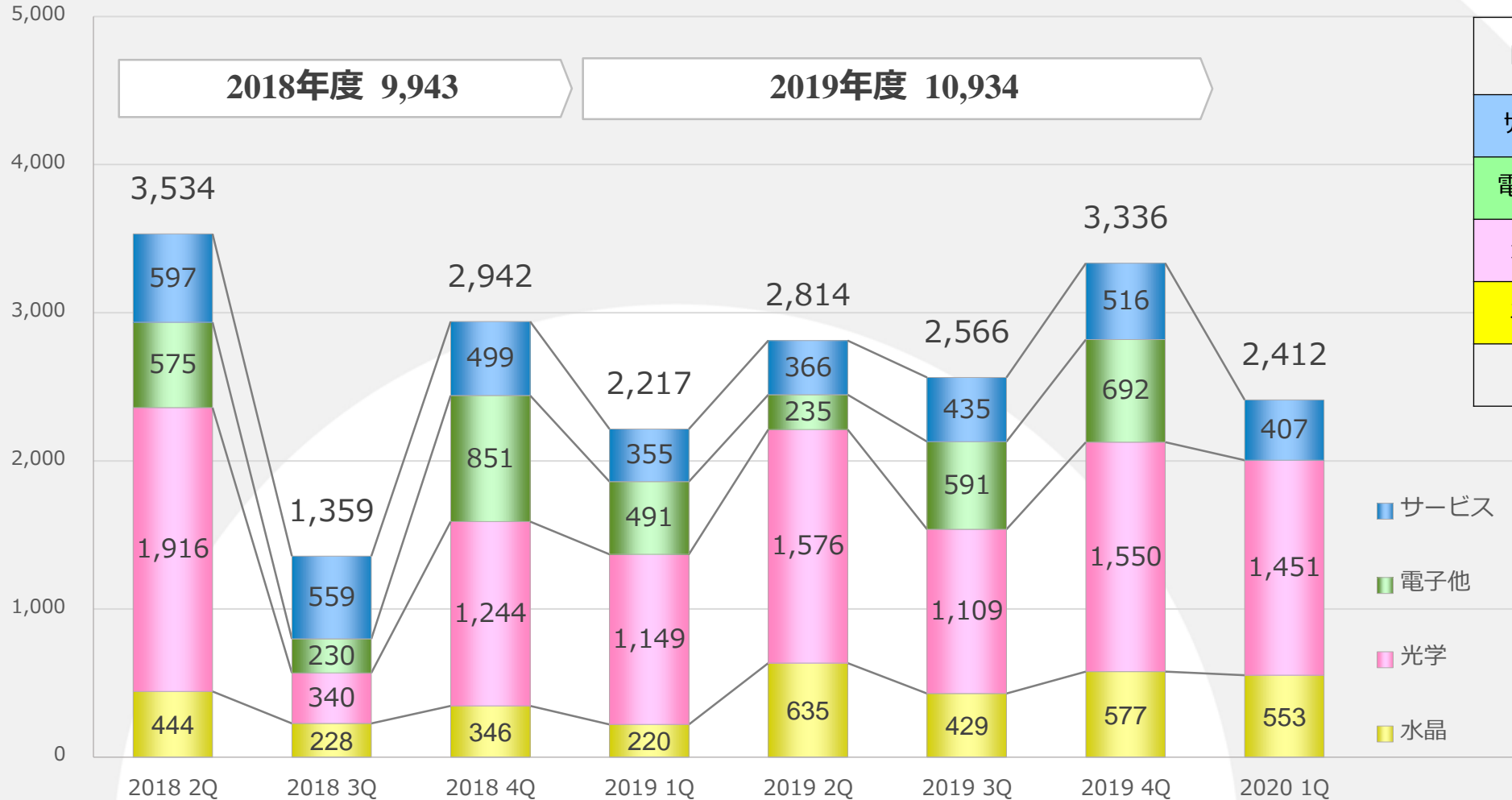
(百万円)	2019年度		2020年度			
	1 Q 実績		1 Q 実績		対前年同四半期	
	金額	百分比	金額	百分比	増減額	率
受注高	1,235	—	966	—	▲268	▲21.8%
売上高	2,217	100.0%	2,412	100.0%	195	8.8%
営業利益	300	13.6%	333	13.8%	32	10.9%
経常利益	286	12.9%	338	14.0%	52	18.3%
当期純利益	205	9.3%	248	10.3%	42	20.9%

(単位：百万円)

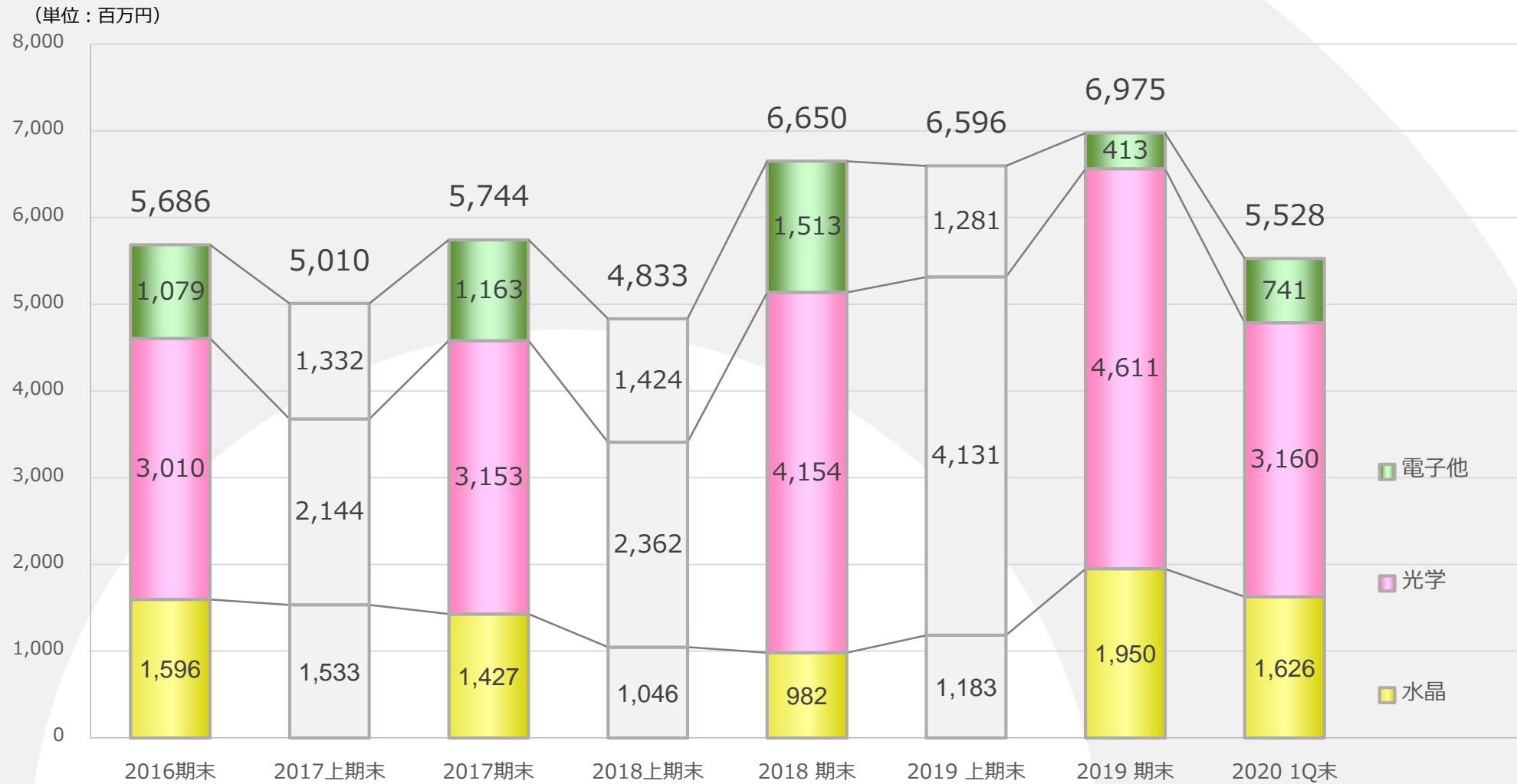


内訳	前年同期	2020 1Q
サービス	355	407
電子他	389	328
光学	431	0
水晶	58	229
計	1,235	966

(単位：百万円)



内訳	前年同期	2020 1Q
サービス	355	407
電子他	491	-
光学	1,149	1,451
水晶	220	553
計	2,217	2,412



1. デバイスメーカーの次世代電子部品への取組姿勢は継続、サンプル成膜・依頼実験に対応
2. デバイスメーカーの増産設備投資への姿勢は、全体的に弱含みで推移、投資計画の延期等により受注は低迷
3. 新型コロナウイルス感染症の影響による海外渡航制限の継続等により、平時に比べ一部事業活動に制約
4. 受注済み案件の生産・納品に注力
5. 経済産業省認定「グローバルニッチトップ企業100選」に選定

業績の見通し及び今後の展望

(百万円)			上期 予想	下期 予想	通期 予想
	1Q 実績	2Q 予想			
売上高	2,412	3,087	5,500	5,500	11,000
営業利益	333	273	607	488	1,095
経常利益	338	266	605	495	1,100
当期純利益	248	185	434	338	772

前回発表（2020年5月8日）からの変更はございません。

1. 戦略装置の開発（水晶、光学、電子、各分野）
2. 技術力・開発力の強化（新研究開発棟の活用）
3. 顧客との共同開発の実施と成果の実現
4. 品質管理体制のさらなる強化
5. 海外子会社との連携強化（生産能力の強化）
6. 新型コロナウイルス感染症への対応
地域社会、取引先、従業員への安全確保、生産体制の整備等

《注意事項》

本資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。

そのため、実際の業績はさまざまな要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おき願います。



株式会社 **昭和真空**
SHOWA SHINKU CO., LTD.